

質疑応答

○座学後

Q.箱わなに複数頭のイノシシが入ったときは、どのように処分すればよいか。

A.1頭ずつ保定して、処分する。母親から最初に処分する。

Q.講義の中で、米ぬかに塩を混ぜるとよいとあったが、どのくらい入れればよいか。

A.米ぬか1升に対して、塩はひとすくいくらい。

Q.箱わなの周りに足跡がある。5cmくらいの足跡だ。

A.5cmくらいだと子だと思われる。センサーカメラを購入することなので、カメラを設置して様子を見ると良い。

Q.箱わなのストッパーを外すタイミングは？

A.箱わなの奥まで足跡が入るようになったら。

Q.わなの入口に、くくりわなをかけたらどうか。

A.それも有りだが、1頭捕まえると、他のイノシシが捕れなくなってしまう。箱わなへの通い道にくくりわなを置いて良い。木の幹にタールコールや塩や醤油をつけて、誘引してくくりわなで捕る方法もある。

Q.けもの道は一方通行か。

A.場所による。

Q.けもの道の上に箱わなを置いても良いか。

A.平らな場所なら置けるが、けもの道の上に箱わなを置くと警戒されるので、置かない方が良い。

Q.イノシシの防除について、行政の補助はどうなっているか。

A.葉山町は実施隊を組織し、国の補助金を使っている。神奈川県は2分の1補助金もある。現在ある補助金内で、対策が実施できるのではないかとと思われる。

○研修最後

Q.イノシシの嫌いな色、音、臭いはあるか。

A.青色ライトや音や臭い等の忌避資材はいろいろあるが、一時的に忌避することはできるが、継続的な効果はない。効果の持続性は、資材やイノシシの個体差による。同じものを

やり続けると慣れてしまう。色はイノシシは青色が識別できるというだけで、忌避するというわけではない。

Q.イノシシは魚は食べるか。

A.食べると思われるが、わなの管理上、臭いが厳しいのでおすすめしない。

Q.音で忌避できるか。

A.慣れたら、効果がなくなる。

Q.神奈川県で一番イノシシを捕獲しているのはどこか。

A.神奈川の西部の市町村では、どこもイノシシを捕っている。

A.（葉山町）特措法の関係で、県からは伊勢原市の話題をよく聞く。